

永代神楽祭

令和元年7月15日、(月、祝日)靖国神社にて17回目の永代神楽祭を斎行いたしました。お祓いを受けた後ご本殿へと進み所定の席に着席、巫女による御神前への山の幸、海の幸、御神酒を奉奠。神職による祝詞奏上、御霊のお名前がお一人お一人読み上げられました。

その後、雅楽の演奏に合せ巫女さんの浦安の舞が披露されました。優雅な舞に身も心も洗われた気がいたします。

会を代表して、小田原 豊、佐藤知子、高林芳夫の3名が玉串奉奠、それに合せ全員で二礼、二拍手、一礼の作法にて拝礼。永代神楽祭は滞りなく終了いたしました。

令和元年永代神楽祭参列者。

東京都 米林義昭・米林美智子・松尾正輝

埼玉県 佐藤知子・小室洋子・小田原利子・小田原 豊・小田原 靖
高林芳夫・高林正子

神奈川県 清水雅尚

岐阜県 吉田正明 計12名

当日はみたままつりの最中でした。(7月13日～16日)

みたままつりは、日本古来の信仰にちなんで昭和22年に始まりました。

境内に数多くの献灯(みあかし)を掲げ、戦没者のみたまを慰める夏まつりです。

境内には大型献灯、小型献灯、ぼんぼり、各界著名人による献句、献画等多くの作品が展示されておりました。

その作品の中に当会会員の作品がございましたのでご紹介いたします。





小田原 豊さん (埼玉県在住)
当会会員
ミュージシャン ドラマー
現在レベッカで活躍中

クェゼリン島で戦死された祖父の長造さん



現在も残るナウル島の高射砲 親戚がナウル島で戦死

笹 幸恵さん (東京在住)

当会会員

ジャーナリスト

著書に「女ひとり玉砕の島に行く」他、多数

現在各方面で公演等で活躍中

